

コンテンツマネージメントシステム ってなに？

そして、Zope/Plone とは

jack(加藤 賢哉)@日本Zope ユーザ会
株式会社シナジーズ・ジェーピー

前置き

- はっきりいって、このプレゼンは個人的な見解で構成されています
- したがって、
 - 誤解
 - 偏見
 - 勘違い
 - 単なるボケ
- などが含まれている可能性があります
- その点、ご承知下さい
- それでは、スタートです
- なお 38枚ありますので、相当トバしていきます

CMSってなに？

まず識者に聞く

CMSとは(e-words より)

- **Webサイト**を構築するには、テキストや画像を作成するだけでなく、**HTML**や**CSS**などの言語でレイアウトや装飾を行ない、ページ間に**ハイパーリンク**を設定するなどの作業も行なう必要がある。これらの要素を分離して**データベース**に保存し、**サイト構築**をソフトウェアで自動的に行なうようにしたものが**CMS**である。
- **CMS**を導入すれば、テキスト制作者は**HTML**などの知識を習得する必要はなく、デザイナーは**テキスト**が更新されるたびに作業を行なう必要はなくなり、それぞれ自らの作業に集中することができる。また、**サイト**内の**ナビゲーション要素**なども自動生成するため、ページが追加されるたびに**関連するページ**に**リンク**を追加するといった煩わしい作業からも解放される。**CMS**の中には、**サイトのデザイン**を「**テンプレート**」(ひな型)としてあらかじめいくつか用意しているものもあり、これを使えば**画像の作成**や**デザイン**などを行なうことなく**サイトを構築**することができる。
- **CMS**には、作成できる**サイトの自由度**の高い汎用的なソフトのほか、**Wiki**や**Weblog(Blog、ブログ)**など、**コンテンツの管理**の仕方や**サイトのコンセプト**に特徴のあるソフトもある。また、それぞれについて、**企業のサイト構築**に利用するための**商用ソフトウェア**や、**無償で公開**されている**フリーソフトウェア**がある。**Webサイトのホスティング**の形で**CMS**が利用できるサービスもある。

わかんぬ一よ！！

そもそも
どういふもの？

CMSはどういうものか？

- **なんかブラウザで操作できる**
 - **そうじゃないのもあるかもしれない**
- **新しいページを作るのがカンタンみたいな？**
 - **もちろん、変更も簡単**
- **必要なら画像とかもアップできる**

- **でも・・・**
- **Wikiとか Blog とかなんとかポータルとかいっばいあってよくわかんないよ**

BlogはCMS?

Blog はCMSか？

- CMS というのはかなりいい加減な言葉です
 - あえて言えば「ホームページ」くらい曖昧です
- Blog の三大要素(勝手に名付けた)は、カテゴリ、コメント、トラックバックです
 - つまり、コメントとトラックバックというリスト属性を持つエントリというコンテンツタイプと、カテゴリというエントリをまとめるためのメタなコンテンツタイプがあります
- ですから、実装的にはBlog は CMS と言えると私は思います。
- 違う意見があり得ることは否定しません(笑)

ポータルは？

ポータルとCMSの関係



■ポータルはCMSを内包します

■そもそもポータルとは

■「入口」という意味です。

■それも豪華とか、様式的な、みたいな意味で「エントランス」と区別される単語で、そもそもの語源は港(port)です。

■鉄ヲタなヒトは扁額の付いたトンネル「ポータル」などでこの単語を知っているかもしれませんが(図参照。様式的な入口でしょ)。

■Yahooなどのなんでもある巨大サイトをポータルと名付けたのがきっかけですが、細分化に伴ない、入口ならなんでもポータルになりました(大雑把です)。

■Yahooも検索じゃなくてディレクトリはCMSの仕組みを使っていると考えられます。ヤフオクもCMS的ですね。

■Enterprise Information Portal(企業内情報集約の仕組み)なんてのもあります。これはよりCMS+DBアクセスに近いです

■さらにECMという包括的な概念もあります

■狭義のWebCMSはポータル要素を持ちます

■それっぽいトップページがあればポータルなんデス!(強引・・・)

WiKiはどうよ？

Wiki はCMSといえるのか

■個人的には微妙・・・

- 確かにコンテンツを管理することはできます。

■Wiki の特徴は

- 不特定/特定多数の人でサイトを 作る仕組み。
- WikiWord で新しいページがすぐ作れる。しかもリンクも自動。
- いくつかの決まりで、リンク、リスト やテーブルが書ける。html覚えるより 楽。
 - でも、細かく 配置しようとする と苦勞することもある。
- 基本的に性善説なシステム
 - ヒストリ 機能がなければ、だれが何やったのかわかんない。
 - ここがひっかかります。それって「管理」と言えるのか？
でも、あまり 制御掛けすぎてもWikiっぽくないし・・・

結局CMSって？

CMSってなんでしょう

- CMSというのはいいかげんな言葉です。
 - なので、どう定義してもウソにはなりづらいです。
- でもそれでは話にならないので分類します。
 - Web Based の CMS
 - 単にCMSと言えば、ほとんどの場合こちらを指します。
 - 広義のCMSみたいなもの
 - Web 上でコンテンツを簡単に作成したり編集したりできるもの全て。
 - Wikiも少なくともこちらには入ります。
 - 定義してみたCMS
 - コンテンツを管理するために以下の要素があるもの。
 - ユーザ管理
 - 公開管理
 - 変更管理
 - Blog はこちらに入るかもしれません
 - Web 以外のコンテンツも管理できるCMS
 - 文書管理システムとしてはイメージとして取りこんだり、OCRを駆使して統合的に管理するソリューションがあります
 - さらにECM(Enterprise Contents Management)という、それにBPM(Business Process Management)や電子帳票統合などを組み込んだものもあります。
 - そうでなければ、ERP(Enterprise Resource Planning)じゃないですか？
 - ERPの話は省略します。ZopeにはERP5がありますが・・・

機能で説明

CMSを構成する要素

- CMSは以下のような要素からなります。
 - トップページ(笑)
 - ユーザに応じたトップページ
 - 左上のロゴを押すとトップページ(みんな慣れたでしょ?)
 - ユーザ管理システム
 - アクセスコントロール
 - ワークフロー
 - デザインテンプレート
 - ドキュメント管理
 - バージョン管理
 - プラグイン・拡張機能とそのAPI(独自拡張のための機能)
 - 検索機能
 - 多言語対応機能
- など・・・でも、全部なければCMSというわけでもない

それって
便利なの？

CMSじゃないと何がイヤか？

- Webコンテンツ配信の準備作業がイヤだ
 - じゃ、自動化します
- cronでのコピーがうまくいってるか確認するのがイヤだ
 - 成功したか失敗したか通知します
- 失敗時の手作業でのリカバリがイヤだ
 - そんなこといわれても・・・ちょっと考えます
- 構成が変わるときのFTPなどのスクリプト 変更がイヤだ
 - 開発環境を用意して十分にテストできるようにしました
- 開発環境から実環境のコピーがイヤだ
 - そんなこといってもコピーしてくれないと困ります・・・
- 夜間のドキュメント切り替えに対応するのがイヤだ
 - そういえばatは使ってないですね
- だれがやったかわからないのがイヤだ
 - IDを一個にしてくれていったのはダレだっけ？

歴史は？

CMSの起源と発展

- **最初のWebCMSは、1995年ごろからCNETで使われていたVignetteといわれています。**
- **その他の黎明期のCMSはドキュメント管理システムにワークフローを追加したものが多くようです。**
- **有名な製品では、Vignetteの他にDocumentum や Interwoven もあります。**
 - **これらの製品はいまでも販売されてます。**
 - **で、すんげえ高いです(参考:2000万円~)。**
 - **しかもOracleのコストが別にかかることが多いです。**
- **オープンソースのCMSは1998年くらいから各種のものが出現しはじめました**
 - **Zopeは結構古いです。1996年生まれです**
 - **アナウンスされたのは1998年の年末です。**

中締め

Web Based CMS に求められる要件

■ ビジュアルテンプレートによる自動化

- 一般的なコンテンツは文字を流しこむだけがいいですね。

■ コンテンツ編集の容易性

- どんなコンテンツも簡単に編集できるものが望ましいです。

■ ワークフローマネージメント

- ユーザに役割を与えて、コンテンツの状態をトレースしたいです。

■ Webスタンダードへの追随

- 各種スタンダードへの準拠や、新技術への取り込みは必要です。

■ メンテナンスコストが低いこと

- インストールだけではなく、使いつづけるのが楽なのが一番です。

■ スケーラブル環境実現機能

- もし、すごいサイトに育ったとしても、簡単に展開したいです。

■ それを支える要件:

- セキュリティ情報やFixの速さ

- 利用者の多さ、開発者の多さ、欲を言えば日本においても

- 「多少英語は読めるけど・・・」な人でも使えるものがうれしいです。

- 開発スピードが速いことと、少し前のバージョンの保守性

- どんどん新技術は出てきますし、使いつづけるには少し前のバージョンでも Security Fix だけは欲しいです。

ここまでのまとめ

■ Wiki(ウィキ)

- WikiWord が使えてページリンクが簡単にできる
- ちょっとした決まりでタグ打ちが不要になる
- それが基本的にブラウザ経由でできる

■ Portal(ポータル)

- なんでもあるサイト、または特定の事柄に特化して集約した情報の入口
- 宣言したものの勝ち(おい)
- 実質的にユーザ管理は必須となる

■ Blog

- カテゴリ、コメント、トラックバックの三要素を持つ
- Wikiと違い、双方向性は薄い
- エントリとカテゴリに特化したCMSと言ってもウソにはならない

■ CMS(狭義のWebCMS)

- ユーザ管理、変更管理、公開管理の三大管理要素を持つ
- ワークフロー、コンテンツのテンプレート機能を持つ
- それらのカスタマイズ、機能追加が容易である。

どんなものがある？

有名で現存するCMS製品群

■ Microsoft SharePoint Portal Server

- 基本的にはEIP 製品
- とりあえず使ってからカスタマイズすることもできる
- MS Office との統合も便利。
- 会社が、MSべったりならシングルサインオンも実現できるしいいかも

■ Microsoft Content Management Server

- Web CMS 製品
- MS Word で作ったままの見た目でサイト上にHTMLで公開
- カスタマイズは VS.net
- そんなに流行ってない

■ NRI Power Binder

- 文書管理システム製品
- ペーパレス化が主眼で、オフィス文書などと紙やFAXを統合的に扱う
- 実はWindowsに依存(Windows Server, クライアントはIE)

■ FileNet Enterprise Content Management

- 基本的にECM製品
- たぶん作るのは大変だけど、ありそうなものはほとんどある

■ NOREN

- Web CMS 製品
- ブランディング戦略が必須
- しょっちゅうセミナーやっています

■ IBM WebSphere Portal

- EJB FrontEnd 製品
- WebSphere はブランド名なので、実はいろんな製品の集合体
- というわけで、ワークフローやCMSの製品を組み合わせてつかう

■ Xerox DocuWorks

- 文書管理システム製品
- 紙により近い感覚での操作性
- OCRも装備。PDFと親和性高し

有名で現存するCMS製品群 II

- Cura-TABULA
 - 文書管理システム製品
 - 電子自治体向けの行政文書管理に特化した製品
- Oracle Content Service
 - ECM 製品。またの名はDB FEP
 - つまりバックエンドがOracle DB
 - BPMつきでバイナリ OKなSVN
- Interwoven Teamsite
 - Web CMS 製品
 - そこから、Extranet の Deployment や、デジタルアセット (SW,Font等) 管理の方向へ展開している
- GreenOffice Isology
 - 文書管理システム製品
 - ISO 文書管理に特化
 - PDCAI(Plan,Do,Check,Action,Improvement)と達成状況や是正処置などのISO関連機能が豊富
- Weblogic Portal
 - EJB Frontend
 - 以下同文(WebSphere参照)
- BroadVision Portal
 - EIP製品
 - One to One で有名なBVの製品群で、CMS製品も別にある
- Documentum
 - 文書管理システム製品
 - 現存する最古のCMS?
 - 今はなんでもある製品群
- Stellent Universal Content Management
 - Web CMS 製品
 - 詳細はOracle に買収されたので省略
 - 理由になっていない・・・
- AssetNowEx
 - Web CMS製品
 - ColdFusionMX の上で動く
 - ColdFusion はCMSではない(と思う)
- IR Bridge
 - Web CMS 製品
 - 投資家情報(IR)に特化したCMS製品

そろそろ飽きた？

オープンソースのCMS

XOOPS(Cube)

- コミュニティポータル
- PHP+MySQL
- レンサバでも簡単に動く
- パーツが豊富

NetCommons

- XOOPSからforkされた
- 国立情報学研究所が配布

Geeklog

- ブログ+WebCMS
- PHP+MySQL
- ワークフローはないが公開管理はある
- アクセシビリティ、セキュリティに配慮
軽い

Drupal

- コミュニティポータル
- PHP+MySQL
- コンポーネントを組合せて構築
軽い

MODx

- Application Framework + Web CMS
- PHP+MySQL
- デザインよりプログラマ向け(に見える)
- 日本語情報はほとんどないが、英文は読みやすい。軽い

JBoss Portal

- EJB Frontend
- ワークフローはjBPM
- 現・オープンソース最強CMS
- 難しさも最強かも

OpenCms

- Web CMS
- Java + XML
- 機能は豊富,日本語情報は少ない

OpenPNE

- SNS
- PHP+MySQL
- SNSにはCMS的要素がある

Zope

- Application Framework + WebCMS

Plone

- Web CMS
- Python
- 軽くないが、ありそうな機能はある。
- Versioningは弱い。それ以外はほぼ完備
- 素のZopeにもCMSはあるけど、使いづら
いのでPloneをお勧め
- こうやって眺めてみると、案外日本語情
報はあるほう(に感じる)。でも、わか
ないときにはソース嫁状態(笑)

分類しよう！

でてきたCMSのタイプを列挙

Enterprise Information Portal(EIP)

- 企業内で複数のシステムにまたがって存在する情報をとりまとめる

コミュニティポータル

- コミュニティの入口
- 企業はある意味目的が一緒の人の集合体なのでEIPとコミュニティポータルは近い存在かもしれない

Social Networking Service (SNS)

- SNSは「タテマエ」の数だけ必要
- 実質的にはコミュニティそのものではないか？mixiもコミュニティの集合体ととらえることができるし

文書管理システム

- 電子化されてない文書は電子化するものがほとんど
- その上でインベントリとアクセスを制御する

Enterprise Contents Management

- 文書管理システムの機能に加えて、企業で使われる帳票(出張命令や報告書、領収書添付用紙)や、そのビジネスフロー(提出→承認→精算→支払いなど)もコンテンツと捉えて管理するもの

EJB Frontend

- J2EEサーバでCMSの機能を実装したもの

DB Frontend

- データベースサーバにCMSの機能付加するもの

Blog+WebCMS

- BlogをよりCMSに近づけたもの

Application Framework + WebCMS

- なんかのアプリケーションフレームワークでCMSの機能を実装したもの

この辺のものは、出自の明らかなCMSで、かつ、そのベースのアイテムも魅力的なものという感じがする・・・

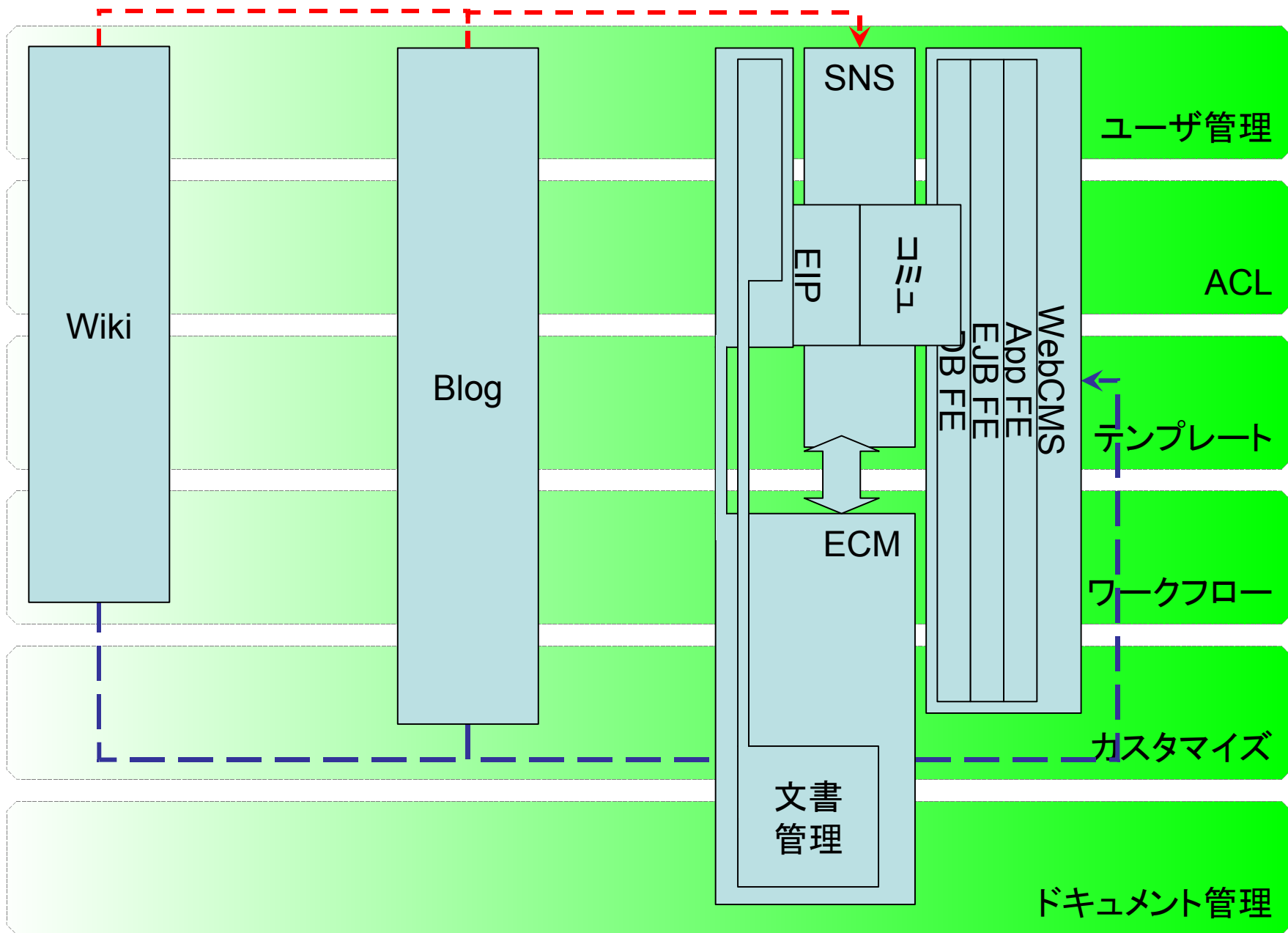
WebCMS

- よくわかんないけど、WebベースのCMS
- 基本的には外向きサーバのコンテンツ管理の繁雑性の軽減を狙っている

あと・・・

- Blog
 - ブログです
- Wiki
 - Wikiです・・・(つておい・・・)

図にしよう！



Zopeって?

Zope

- **よく XOOOPS と間違えられます (;_;**
 - **まあ、「ぞーぷ」「ずーぷす」の発音は似てるけど・・・**
- **オールインワンの Web アプリプラットフォームです。**
 - **単体で動作します。つまり、Apache も MySQL も不要です**
 - **もちろん、Apache や MySQL との連携もできます**
 - **Python という日本ではあまりメジャーではないスクリプト 言語で記述されています**
 - **機能拡張が容易です。Zope 用語で「Product」と呼びます**
 - **Windows, Linux, MacOS(9, X), *BSD, Solaris, HP-UX, AIX, NonStop(タンデム)など多様な OS で動作します**
 - **32bit サポートで、gcc と python が動けば基本的には大丈夫だと思う**
- **Contents Management Framework(CMF)を標準で備えています**
 - **でも使いやすくないです・・・**

Ploneって?

Plone

■ Plone は

- Zope 上で動き、
- すぐ使える、
- コンテンツマネジメント システムです

■ できそうな機能は大体実現できます

- 一通りの機能はデフォルト で実現しています
- 難しい機能の実装はそれなりに面倒な場合もあります
- バージョ ニング (SVNのような) は苦手です

■ 開発者と 管理者と 利用者で 難易度が 違います

- 利用者はワード かエクセルを使えればOK
- 開発者はPython とマニュアル英語がわかればOK
- 管理者は開発者がどの程度の運用管理マニュアルを書
いてくれるかに依存します (^_^;;

ありがとうございました

- あまり Zope や Plone の紹介をしませんでした
 - ブースにありますのでなんでも聞いてください
- Windows、MacOSなら簡単インストーラがありますので、試すのも簡単です
- 普段の質問は zope-users@ml.zope.jp へどうぞ
- 東京だけの開催ですがイベント やってます
 - Zope Essentials / Weekend(不定期開催)
 - Plone 研究会(だいたい月一回くらい)
- 地方開催もしたいので呼んでください！
- ライトニングトークでもヒトネタやりますので、そちらも・・・そんなに聞いてほしいかどうかは微妙・・・
- お聞きいただきまして、ありがとうございました！！